

共通注意事項

- ・耐湿型の接着剤ではありますが、極度に水分の高い下地には使用できません。
- ・他に付着した場合は、ペイントうすめ液などで直ちに拭き取ってください。
- ・保管中は完全に密閉してください。
- ・保管・ご使用に際しては、巻末、本品に記載されている使用方法、注意事項を必ずお読みください。

※2026年7月1日に改定した価格には 色をつけています。

耐湿工法用接着剤(2液性)



耐水、耐熱、耐久、耐動荷重工法に

- 粘着力が強く塩ビに対するなじみがよく、接着性と耐久性に優れています。

EP-300

JIS F☆☆☆☆

品番	標準価格(税別)	容量
BB-584	39,300 円/セット	9 kg×2缶 (A剤+B剤)
BB-575	7,400 円/セット	1 kg×2缶 (A剤+B剤)

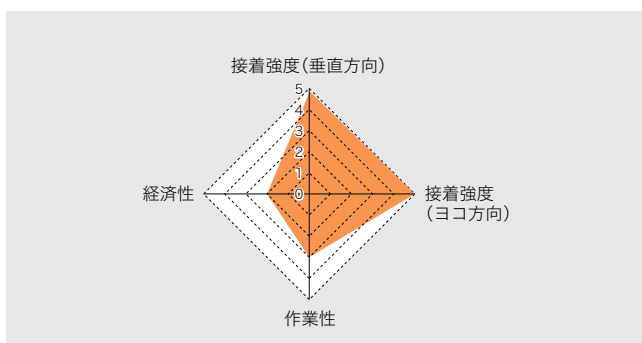
- 主成分 : エポキシ樹脂系溶剤形
- 色 : A剤: 灰褐色、B剤: 黒色
- 施工可能面積 : 50㎡/9kg×2缶セット、5㎡/1kg×2缶セット
- 消防分類 : 第四類第一石油類
- 入り単位 : 1kg×2缶セット×6セット/ケース
- 付属品 : ヘラ

用途 ビニル床タイル・ビニル床シート用 耐湿工法用接着剤(2液性反応形)

使用方法 付属のヘラを使用して施工してください。

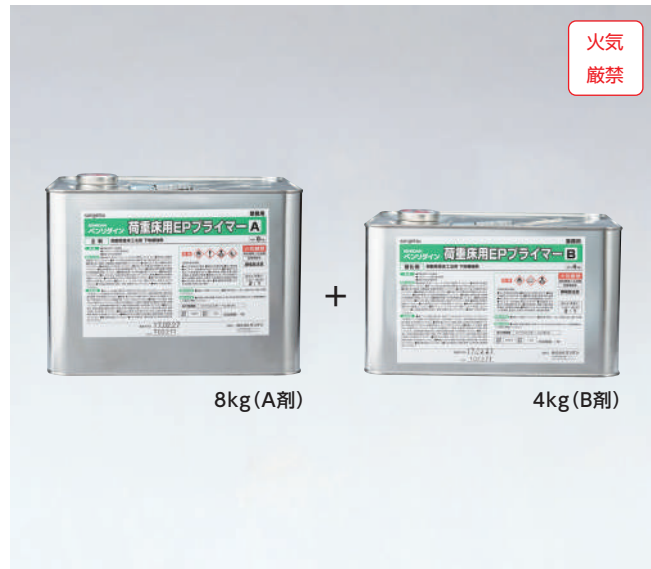
A剤B剤を1:1の比率でよく混ぜ合わせてください。

注意事項 熱により硬化するため、低温時(5℃以下)は硬化が極めて遅くなります。主剤と硬化剤を1:1で混合し、よく攪拌してから使用してください。比率が異なると硬化が遅れたり、粘着力が発揮されず接着不良につながります。また混合することで硬化が始まるため、貼り付け可能時間内に施工できる分だけ混合してください。



上記レーダーチャートはWPX、WG、EP-300を相対的に評価したものです。床材の種類、施工環境等によっては、評価と異なる場合があります。ご了承ください。

下地補強剤



手術室の床などに適した下地補強剤

- モルタル・コンクリート下地の表面を強化します。
- 鉄板下地の防錆効果があります。(鉄板下地の脱脂を行い、錆がある場合は使用前に除去してください。)

荷重床用EPプライマー

JIS F☆☆☆☆

品番	標準価格(税別)	容量
BB-600	43,500 円/セット	8 kg (A剤)+4kg (B剤)

- 主成分 : 特殊エポキシ樹脂
- 色 : A剤: 透明色、B剤: 黄褐色
- 施工可能面積 : 60㎡/セット
- 消防分類 : 第四類第二石油類

用途 耐動荷重床工法用 下地補強剤

使用方法 A剤とB剤を重量比2:1で十分に攪拌し混合してください。

下地のチリ・ホコリ、モルタル・コンクリートの粉ふきなどを除去してから、ローラーで塗布してください。(下地に直接混合液を捲かないでください。)

注意事項 耐動荷重性能が求められる場合、下地に十分な強度があることを確認してください。

低温時(5℃以下)での施工は避けてください。

混合後、塗布可能時間は60分以内です(20℃の場合)。

床材の施工は12時間の養生後に行ってください。

有機溶剤を含みますので取扱いは十分な注意が必要です。

塗布時には、火気および通風換気に十分な注意が必要です。

プライマー接着比較試験

試験体

床材	接着剤	プライマー	下地	接着強度(N/inch)
グラニット	EP-300	なし	モルタル板	43.62
		BB-600		118.93

試験内容

接着性試験 JIS A 5536に準拠

- 1) 塗布量 : 300~350g/㎡
- 2) オープンタイム : 15分
- 3) 圧着 : 約5kgの荷重で2往復
- 4) 養生期間 : 10g/㎡の荷重を加えながら、23±2℃の温度で120時間以上

剥離試験

- 試験方法 : 90度剥離
試験機 : TENSILON[®] AND RTG-1210[®]
試験条件 : 引張スピード 200mm/min

壁紙用

床用

各種資料

床用接着剤

処理剤

補修剤
工具
その他

床用接着剤と床材の組合せ

関連資料